

瓦版

発行所 柳川郷土研究会
柳川市大和町栄1078-3
発行人 武末十治男
編集責任者 金子俊彦

柳川郷土研究会
誌「水郷」付録
すいきょう



火 「感謝に包まれて」 (紹介文)

高齡のお姑を十年近くも看護し、最後まで埋み 何をしても、お婆ちゃんには有り難さを繰り返すばかりか「私が動けなくなったら、貴女の人生を狂わせてしまった。どうぞ許して下さい」と、手を合わせて私を拜んでおられました。看病する私にも辛い事がありましたが、看病されるお婆ちゃんの方が、私よりもっともつと辛かったと思います。

お願いです、どうぞ安らかに浄土へ送ってあげて下さい。と涙を流して訴える傍らで、ご主人は「母は仏のみ名をよく称え、看病する息子の私に対してさえ、よく手を合わせていました。立派な母だと思えます。また、苦情も漏らさず看病続けてくれた家内には本当に頭が下がります。子供達もオバアちゃんと言って看護の手伝いをしてくれました。また彼女は語った。実際の母親とは二十余年ですが、お婆ちゃんとは三十年以上も共に暮らしてきました。実の母親以上の母親と心から思っています。もうお世話をしてあげられなくなると、淋しい思いがこみ上げてきます。お二人の姿を見て、「感謝に満ちたこの家には、仏様が住んで下さっているのだ」という思いを深めたのである。

※お互いに相手の気持ちを思いやりながら接することは、相手の人も、自分にも大変幸せな事でもあり、感謝の気持ちで楽しい日々を過ごす事ができると思っています。また、日頃から周囲の人々にもその思いやりの心で接する事を忘れずにしたいものです。